



4年ぶりに楽しい夏がやってきた!

第25回☆東陽ふれあい夏まつり☆開催

令和5年7月29日(土)午後5時半から、「東陽ふれあい夏まつり」が道の駅東陽(石橋公園)にて4年ぶりに開催されました。主催者代表 後村新一会長のあいさつ後、奥田勲実行委員長の開会宣言で始まった夏まつり!太陽保育園園児によるお神輿と河俣保育園園児によるパレードのかわいい姿に会場はほっこり。その後は、両保育園園児のお遊戯に元気をもらい、東陽小学校全児童による歌に感動しました。また、婦人会、ひかわの里や石匠太鼓、バルーンアートショーなど出演者の熱演に拍手喝采でした。更に舞台の背後には、東陽小中学校の子どもたちが描いたポスターが掲示してあり、ステージをますます賑わせてくれました。最後にお楽しみ抽選会があり、当選番号が発表されると、歓喜の声が聞かれました。当選された方は、おめでとうございます! また、祭り会場には地域の団体のお店やキッチンカーなどたくさんの出店があり、小中高生や、家族連れ、地域の皆さんで賑わい、4年ぶりの開催はきっと思い出に残る夏まつりになったと思います。当日は猛暑の中、スタッフの皆さんは準備などお疲れ様でした。皆様のご支援・ご協力に感謝申し上げます。



後村会長あいさつ「楽しい思い出に残る夏まつりにしましょう!」

奥田委員長 開会宣言「盛り上がっていきましょう!」

太陽保育園園児による神輿!

ステージ、ラストのバルーンショー、子どもにも大人にも?大人気でしたね~笑



東陽小学校全児童による歌♪



たくさんの方に来ていただき感謝☆

金魚すくえたかな?



東陽石匠太鼓による和太鼓演奏



婦人会によるサザエさん一家



ひかわの里さんによる純烈。本物かと…笑



河俣保育園園児によるお遊戯♪



HIM3人とも、息ピッタリ♡

いつまでも お元気で ~敬老の日ありがとう~

コロナ感染症が5類へと移行しましたが、参加者の健康・安全面を第一に考慮した結果、今年度の敬老会も中止といたしました。楽しみにされていた敬老者の皆様には誠に申し訳ありません。ささやかではありますが、日頃の感謝の気持ちを込めて、記念品を区長さん方よりお渡ししていただきました。また、今年度も保育園児、小・中学生等による、お祝いのメッセージやダンスなどを事前に収録し、敬老の日に合わせてケーブルテレビにて放映しました。敬老者の皆様に喜んでいただけたなら幸いです。これからも皆様のお幸せとご健勝をお祈りいたしております。ご協力いただいた関係者の皆様、大変ありがとうございました。



太陽保育園 3.4.5 歳児「いつまでも元気でいてね♡」



東陽小学校 2.3 年生「元氣と笑顔を届けます!」



〇〇会「長生きしてね♡」



東陽中学校 3 年生「いつもありがとう!」



河俣保育園 3.4.5 歳児「だ~いすき♡」

町の元気モン

南地区 森口 之さん 86歳

~優しいお地蔵さんに癒されて~

令和5年8月24日、森口之さん宅で取材しました。ご自宅の庭には、猛暑にもかかわらず、コリウスやサンパチェンスなどの生き生きとしたお花が咲いていました。

之さんは、昨年開催された「東美展」に、仏像など彫刻作品を出展されましたが、大変好評でした。現在も楽しみながら制作されており、最近では健康を願い、神の使いの白蛇をモチーフにした、素晴らしい彫刻作品を原木から創り出しておられました。他にも優しいお顔のお地蔵さんが飾ってあり、「お地蔵さんは自身の身代わり。お陰で元気に過ごしています。」と、話されました。

本格的に彫刻を始められたのは、平成7年に起こった阪神淡路大震災の後で、復興を願い制作されたそう。今では地域の皆さんへの感謝の気持ちを込めて作られているそうです。子どもの頃から彫刻刀で何かを作ることが好きだったそうで、独学で彫りはじめ、お地蔵さんの他にも河童など遊び心がいっぱいの作品もあります。これまで彫られた、たくさんの作品は、お知り合いに差し上げられたそうです。

之さんは奥様の美那子さんに対して、「頭が上がりません。お互いに思ったことは何でも言えるし、冗談も言える夫婦です。ただただ感謝です。」と話され、美那子さんは、「役所を退職してからは、お風呂掃除や食器洗いなどを手伝ってくれ、優しい主人です。今は二人で一人前でしょうか。」と、話されていました。優しいお地蔵さんと、優しいお二人の笑顔に癒されました。之さんの作品をこれからも楽しみにしています。

お二人のますますのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。



彫られている時の様子



「東美展」に出展された作品



↑ウナギを釣られた時の様子を作品に

お家に飾られている作品の数々



制作された白蛇



お庭のお花もキレイでした



## 坂より上地区夏祭り 流しそうめん！最高！

令和5年7月17日（月）、坂より上地区（15世帯）登尾神社の夏まつりが開催され、取材を兼ねてお邪魔してきました。午前中は、登尾神社へ代表4名が参拝に行かれ、残った人たちがグラウンドゴルフを楽しまれたそうです。私が坂より上公民館に着いた時は、もう宴会が始まっており、たくさんの人たちで賑わっていました。私も楽しみにしていた、「流しそうめん」をうまくすくえるかドキドキしながら、おいしくいただきました。この流しそうめんは、地区の人たちが孟宗竹で準備をされ、子どもたちがケガをしないようにヤスリがけもしており、長さ20メートル以上の本格的な物で、夏のキャンプでも利用されるそうです。毎年、この夏祭りを楽しみに地区外からもたくさんの参加者があり、坂より上地区のみなさんの笑顔での「おもてなし」に感謝。また、涼しくて、ここは別天地でした。持参した「うちわ」も地区の方に喜んでいただきました。坂より上地区のみなさん、ありがとうございました。

うまくすくえるかな～？

坂より上地区のみなさん



## Qクイズ 私は誰でしょう？

ゲストさんに次の4つの質問をしました。Aさんは誰でしょう？

Aさん（ヒント：小浦地区 71歳）



- ①愛犬と共に50年
- ②犬と山に散歩に行くこと
- ③カスミソウ 
- ④65%

- ①座右の銘は？
- ②今、熱中してることは？  
または楽しみなことは？
- ③自分を動物や花に例えるとなんでしょう？
- ④今、幸せ度は何%ですか？

★第38号の答えAさん⇒橋永 高德さん（まち協副会長）でした！  
今月号の答えは、このページの下に記載しています。



## 河俣保育園に素敵な音色♪ ～篠笛演奏会の開催～



令和5年6月22日（木）、河俣保育園において、全国でご活躍中のプロの篠笛奏者、中橋律子さんによる演奏会がありました。中橋さんは、太江田久子さんの娘さんなのですが、ご実家に帰省された際に、河俣保育園の開園を祝して、演奏してくださいました。その篠笛の演奏に合わせ、手拍子や足拍子をしたり、「ふるさと」や「たなばたさま」を歌ったりと園児や先生方、そしてご近所のみなさんも一緒に盛り上がりました。短い時間でしたが、とても充実した演奏会でした。河俣保育園に素敵な音色が響きましたね♪  
中橋さん、ありがとうございました。  
ますますのご活躍をお祈り申し上げます。



## 栗林地区防災訓練 ～「火事だ！火事だ！」の訓練～



令和5年7月9日（日）、防災訓練が10時～12時まで栗林公民館で行われました。栗林地区は、栗林自主防災会「連絡網」も出来ており、今回は、90歳代から保育園児まで45名の参加がありました。まず、鏡消防署氷川分署の方から（5名協力）、自主防災組織、避難については、「身の安全の確保と命を守る行動を最優先に。」ということと、火災警報装置の設置、初期消火、ネット119などのお話がありました。その後、「火事だ！火事だ！」と、大声で火事を知らせた後、水消火器を使っての消火訓練がありました。また、滅多に使うことのない消火栓を開けて、4本のホースをつなぎ、初期消火放水の体験もありました。島田区長さんから、「本格的な防災訓練が出来て、課題も見つかりました。次回は地震避難訓練も予定しており、有意義な訓練でした。」と話されました。氷川分署には、東陽の方もおられて、クイズなどを入れて詳しく説明があり、大変防災意識が高まりました。栗林地区の皆さんお疲れ様でした。



## 世代を超えて 明るい未来へ 東陽町文化の祭典

「令和5年度東陽町文化の祭典」は、4年ぶりに東陽スポーツセンターでの開催を予定しています。みなさまお誘いあわせの上、ご来場ください。詳しくは11月に配布の開催案内チラシをご覧ください。

【開催日時】 令和5年11月26日（日）  
開場：午前9時00分  
開演：午前9時30分（予定）  
【開催場所】 東陽スポーツセンター

## ～香典返し 寄付のお礼～

東陽まちづくり協議会に、香典返しとして寄付がありました。

- ◆喪主 高木 哲哉 様 ・ 故人 高木 芳子 様（館原）
- ◆喪主 高木 照美 様 ・ 故人 高木 義輝 様（館原）
- ◆喪主 前田スエメ 様 ・ 故人 前田 忠 様（五反田）
- ◆喪主 山本 勝 様 ・ 故人 山本カズ子 様（赤山）

故人のご冥福をお祈りいたしますと共に、ここに厚く御礼申し上げます。  
東陽校区発展のため、有効に活用させていただきます。  
東陽まちづくり協議会 会長 後村 新一

## 町の若い力 農薬・肥料に頼らない農業！ 中村光宏さん（44歳） 香奈さん（38歳）

令和5年7月25日（火）、生姜畑で農作業中の中村さんご夫婦（北地区）を取材しました。しばらく作業を見させてもらいましたが、普通に見る生姜畑とはちょっと違い、雑草をたくさん敷き詰めたフカフカな畑でした。木陰でお二人の馴れ初めをお聞きしました。お二人は沖縄で出会い、いろんなことを相談する中で、恋が芽生え沖縄で結婚。「次はどこに行こうか？」という話になり、香奈さんの故郷東陽町に6年前に来られたそうです。香奈さんのご両親は、堺直さん、みね子さんです。東陽に来て、お二人で農業（生姜、米、小麦など）をされていますが、農薬・肥料に頼らず、使うのは油粕や米ぬかぐらいだそうです。不耕起栽培は収穫は少ないけど、自然の循環を邪魔しないように昔の人の知恵や自然の力を借りて、出来る事はお二人でされているとのこと。香奈さんはお母さんと同じ、「くまもとふるさと食の名人」さんです。収穫した小麦を使い、天然酵母でお菓子作り、味噌や醤油も作られているから驚きです。ご夫婦が作られた生姜の加工食品等は、『なかむら耕作所』として、オンラインサイトで販売されているそうです。「継続は力なり！自然と調和しながら、自分を信じて二人で楽しく暮らしたい。」と、元気いっぱい光宏さんと、食べることも作ることも大好きな、かわいい香奈さんの未来に精一杯のエールを贈ります。ご協力ありがとうございました。



作業中のお二人

タイの生姜（カー）も栽培中



香奈さんが作られたお菓子や加工品！おいしそう♡

お二人で書道に挑戦！！

☆こうほう『東陽幸せまちづくり』は広報人権委員による手作りの広報誌です。まちの「ホット！」な情報を発信していきます！お楽しみに☆

☆私は誰でしょう？（10月号）の答え・・・平井 政昭さん（福祉健康部会長）です。